



# 世田谷稲門会会報

ホームページURL : <https://w-setagaya.tokyo/>

令和5(2023)年7月13日  
**第 83 号**  
 発行人 世田谷稲門会 勝一子  
 発行人 世田谷稲門会 正俊美  
 編集 山並多信子  
 兼 秋山子内林  
 兼 兼大若鶴 大若俊  
 事務局 〒157-0062  
 世田谷区南鳥山 5-4-10-4F  
 TEL/FAX 03-5384-2435  
 戸田 昇(とだ のぼる)

## 令和5年納涼会 8月19日(土) 上野精養軒にて

今年の納涼会は8月19日(土)午後4時半〜7時、上野公園内にある上野精養軒 3階宴会場(桜の間)にて開催します。会員の皆様にはご家族・ご友人お誘いあわせの上ご参加いただきますようお願いいたします。

JRおよび東京メトロ上野駅から徒歩5分です。



ジャズ・ボーカリスト高山恵子と楽団南十字星及び早稲田大学ニューオルリンズジャズOBバンドの演奏をお楽しみいただけます。

マスク着用は各自の判断にお任せいたします。なお、会食しながらの演奏となりますので、演奏中の私語などは慎んでいただきますようお願いいたします。

会費は9000円です。

### 高山恵子プロフィール

栃木県宇都宮出身、早稲田大学卒業後、2000年に「日中友好ジャズ・フェスティバル」でプロデビュー。

2009年グループ「高山恵子と楽団南十字星」を旗揚げする。英語、スペイン語、フランス語など多種の言語を駆使したステージを展開、ジャンルを超えたスケールの大きさで、本格的な歌唱力を絶賛される。

承発展、現役学生への支援、会員との交友を目的に演奏活動。会員の寺島邦夫氏、中島史郎氏が所属している。

### 早稲田大学ニューオルリンズジャズOBバンドプロフィール

1957年に創立されたトラディショナルジャズを研究する早稲田大学公認サークルのOBで構成されたバンド。ニューオルリンズジャズの継

承発展、現役学生への支援、会員との交友を目的に演奏活動。会員の寺島邦夫氏、中島史郎氏が所属している。



## 校友会年会費納入のお願い

皆様のご協力により、世田谷稲門会は早稲田大学校友会年会費納入率が高く、補助金も多く支給されています。

ほとんどの方が毎年納入いただいていると思いますが、失念して未納の方は納入をよろしくお願いいたします。

世田谷稲門会 事務局長：戸田 昇



# 第32回定時総会報告

2023年6月17日(土)、午前11時より第32回定時総会が内幸町にある日本プレスセンター・アラスカにて開催されました。新型コロナウイルスも5類に移行され、マスク着用も個人の判断となっており、4年ぶりに来賓の方々を含めて77名の参加となりました。

國澤俊一幹事長の司会で、まずは第1部の定時総会が行われました。議長に旭正勝会長が選出され、議案Ⅰ(22年度活動報告、決算報告)、議案Ⅱ(23年度活動計画、予算案)が審議され賛成多数で承認されました。その後、大学からの来賓として早稲田大学理事の山名早人氏と東京都23区地域



挨拶する旭会長



挨拶する山名理事



第2部、3部司会の石綿幹事



乾杯の音頭をとる小倉さん



担当課長の喜久里要氏の紹介があり、山名氏からご挨拶を頂きました。

第2部は石綿宏幹事の司会で、東京新聞代表の菅沼堅吾氏(1978年政経)の講演会が行われました。「日本の社会と政治をどうみる」(東京新聞の



講演する菅沼氏

近隣稲門会からは7名の方々が来賓として参加されました。来賓を代表して金森捷三郎23区支部長、三宅茂樹世田谷三田会会長にご挨拶を頂きました。

稲門祭記念品の購入依頼と8月に予定されている納涼会の紹介などが行われ、閉会の辞は桃井副会長です。池田幹事のリードで校歌斉唱となり、午後2時にお開きとなりました。

校歌斉唱▶  
▼校歌斉唱をリードする池田幹事



視点から」という題で現代の日本社会と政治の問題について鋭く解説して頂きました。要点としては以下のようなものでした。

安倍政権は議論を起こし論点を示していたので、新聞社としてはやりやすかった。岸田政権は議論欠如の政権だ。解散総選挙になった場合は維新の動向がキーとなる。まさに「一寸先は闇」であり、新聞の使命は「真実」を守ることにあると考えている。

昨年入会され今回ご出席の藤方聡美氏、河上保氏、河原仁志氏の3氏からご挨拶を頂きました。続いて長老(96歳)の小倉康弘さん(1951年理工)の乾杯の音頭で懇親会がスタートしました。

新型コロナウイルスの第9波の到来が報じられ、インフルエンザの流行もあり、大声での会話は慎みつつ、楽しい会話と美味しいコース料理と飲み物で皆さん満足されている様子でした。

(榎並 俊一/記)

## 世田谷稲門会役員名簿 (2023(令和5)年度)

2023/6/17

役職	氏名	卒年・学部	担当	備考
会長	旭 正勝	昭41・商		商議員・けやき
副会長・幹事長	國澤 俊一	昭43・理工		商・代議員・きぬた
事務局長	戸田 昇	昭47・政経		商・代議員・千歳
副会長	富塚 兆彌	昭41・政経	組織拡充統括・イベント統括	商・代議員キャロット
副会長	牧 哲郎	昭43・理工	部会統括	代議員・玉川
副会長	桃井 清治	昭44・政経	ブロック会統括・会計統括	商・代議員・西北
副会長	林 馨	昭45・理工	事務局統括	商議員・玉川
副幹事長	榎並 俊一	昭46・理工	広報HP統括	代議員・きぬた
事務局長補佐	斎藤 正憲	昭50・理工	事務局担当・ブロック会担当	代議員・けやき
事務局長補佐	篠崎 章子	昭52・政経	事務局担当・地域サポート活動部会担当	代議員・千歳
幹事	井上 文	昭45・理工	LC統括・地域サポート活動部会統括	代議員・けやき
幹事	小口 浩一	昭45・法	組織拡充担当	代議員・さくら
幹事	佐伯 基憲	昭45・法	23区支部担当	代議員・きぬた
幹事	花澤 隆	昭49・理工	イベント担当、HP技術担当	けやき
幹事	濱野千鶴子	昭50・教育	事務局担当・レディースクラブ担当	キャロット
幹事	山田 昭	昭50・政経	会計担当	代議員・西北
幹事	小倉 実	昭52・理工	組織拡充担当	西北
幹事	谷口幸四郎	昭52・商	ブロック会担当	玉川
幹事	石綿 宏	昭53・理工	部会担当	きぬた
幹事	中島 史郎	昭59・法	青年部会統括	代議員・さくら、青年
幹事	池田 友彦	昭62・文	青年部会担当	商・代議員・西北、青年
幹事	秋山多美子	平01・教育	広報HP担当・青年部会担当	商・代議員、青年
幹事	大重 史朗	平03・文	青年部会担当	西北、青年
監事	矢後 勝洋	昭40・政経		代議員・さくら
監事	薄井 好雄	昭47・商		商議員・千歳
顧問	柏 良子	昭31・政経		商議員・西北
顧問	土倉 享一	昭34・政経		商議員・千歳
顧問	麻生 卓司	昭34・政経		西北
顧問	横田 吉明	昭38・商		商議員・西北
顧問	鈴木 宏治	昭38・商		商議員・千歳
顧問(常任)	露木 茂	昭38・政経		評・商議員・きぬた
顧問	島田 實	昭40・法		商議員・けやき
顧問	真木 郁夫	昭40・理工		商議員・玉川

LC：レディースクラブの略

## 世田谷稲門会 2022年(令和4年)度決算及び2023年度予算

(金額単位：円)

	項 目		2022年(令和4年)度予算	2022年(令和4年)度決算	2023年度予算
	前期末積立金		900,000	900,000	1,000,000
	前期繰越金	①	1,757,220	1,757,220	1,527,545
収 入	年会費(準会員含む)	②	1,250,000	1,013,000	1,250,000
	総会 会費	ア	480,000	512,000	720,000
	新年会 会費	イ	720,000	465,000	720,000
	納涼会 会費	ウ	0	0	900,000
	30周年記念祝賀会	エ	1,100,000	1,285,000	0
	諸行事 小計(ア～エ)	③	2,300,000	2,262,000	2,340,000
	校友会組織強化補助金	オ	534,000	534,000	533,000
	利息収入	カ	10	13	10
	寄付	キ	0	15,137	0
	その他収入小計(オ～キ)	④	534,010	549,150	533,010
	収入合計(②+③+④)		4,084,010	3,824,150	4,123,010
支 出	総会 費用	1	480,000	432,715	720,000
	新年会 費用	2	640,000	393,566	640,000
	新年会景品代	3	80,000	0	80,000
	納涼会 費用	4	0	0	900,000
	30周年記念祝賀会 費用	5	1,100,000	1,439,337	0
	諸行事 小計(1～5)	I	2,300,000	2,265,618	2,340,000
	早稲田大学応援基金	6	50,000	50,000	50,000
	ブロック会支援金	7	70,000	70,000	70,000
	部会支援金	8	110,000	110,000	120,000
	ブロック会・部会代表者会議費	9	20,000	7,000	20,000
	Lクラブ・地域サポート・講演会活動費	10	40,000	14,556	40,000
	青年部会活動費	11	10,000	0	10,000
	校友会23区活動費	12	250,000	162,860	250,000
	広報活動費	13	780,000	627,868	630,000
	会議費	14	280,000	129,441	150,000
	事務用品費	15	170,000	164,279	170,000
	通信費	16	260,000	271,777	180,000
	雑費	17	120,000	80,426	90,000
	積立金繰入額	18	100,000	100,000	0
名簿作成費	19	100,000	0	100,000	
	諸経費 小計(6～19)	II	2,360,000	1,788,207	1,880,000
	支出合計(I+II)		4,660,000	4,053,825	4,220,000
	次期繰越金		1,181,230	1,527,545	1,430,555
	積立金(記念事業等)		1,000,000	1,000,000	1,000,000

## 新入会員紹介 (2023年入会)



### 金吉 正勝(かねよし まさかつ) (1968(昭43)理工)

4月に世田谷稲門会に入会しました金吉正勝と申します。卒業後、大阪の橋梁を製作する会社に就職し、鋼橋の設計を担当してきました。定年後は、昨年まで建設コンサルタントの顧問をしてきました。

職場が大阪でしたので、関西で生活をしてきましたが、高齢になり健康の不安もあり昨年、子供の近くに転居しました。ほけ防止と健康維持のため、カラオケ、ハイキング、食べ歩きを少々しています。皆様よろしくお願ひいたします。

### 小塚 昌弘(こづか まさひろ) (1980(昭55)文)

上野毛在住です。長らく出版社に勤務し、定年後も出版関係の公益法人で働いておりました。その関係で職域の「出版稲門会」に所属しておりましたが、今回退職を機にそちらは卒業し、地元の「世田谷稲門会」に入会させていただきました。まだ子供が学生なので悠々自適とはまいませんが、よろしくお願ひ申し上げます。



### 犬飼 裕一(いぬかい ゆういち) (1991(平3)文)



愛知県北名古屋市生まれ、現在は日本大学文理学部教授。大学では元々西洋史を専攻していたのですが、いろいろあって今は社会学、とくに学説史や理論を教えています。7年前まで札幌の北海学園大学で14年間教えておりました関係で北海道のことは詳しいです。札幌に住んでいた頃に衝動買いした洞爺湖の別荘に、今でも年に2度ほど通う生活を続けています。先日も北海道で2度目の花見をいたしました。最近では日本史にこっていて、歴史同好会で地域の歴史について勉強させていただくのを楽しんでいます。皆様、よろしくお願ひいたします。

### 谷口 充良(たにぐち みつよし) (1987(昭62)理工)

1964年生まれの58歳。和歌山市出身。理工学部建築学科を1987年に卒業。ですが、一般教養の英語で半年留年し9月卒業。英語は期末テストだけなのに、勤め始めた建設会社に「毎週水曜に授業があります。」と偽って毎週大学へ遊びに行き、モラトリアムな半年を過ごしました。そのお陰でスムーズに社会人へ移行できたと感じています。2001年に設計事務所を設立。今年23期目に入りました。2021年から東京大学大学院都市工学専攻の修士課程で働きながら学んでおり、修士論文のテーマは、「寄席は都市に蔓延る」という落語ネタです。今後共よろしくお願ひ申し上げます。



世田谷稲門会ホームページを是非ご覧ください。

パソコンでもスマホでもどちらも見易くなりました。

「お気に入り」に登録願ひます。

URL : <https://w-setagaya-tokyo/>



## ブロック会だより

### 西北

「古賀メロディ・クラシックコンサート鑑賞会」&懇親会

令和5年3月21日（火、祝日）午後2時～4時、代々木上原「古賀政男音楽博物館」にて12名の参加で“クラシックコンサート”を鑑賞。（本部から富塚さん、篠崎さん参加）

第1部はなつかしの古賀メロディをクラシックスタイルでオペラ歌手が時に激しく、また優しく絶妙なテクニックで熱唱。第2部の本来のクラシック曲に入ってからオペラ歌手らしく張りのある澄んだ声で会場を酔わせた。最後に会場一同「東京ラブソディ」を合唱して会場を後にした。懇親会は代々木上原でワインが売りのイタリアン料理店 ESOLA（エソラ）に移り、イタリアンを堪能しながら、昭和の香りの古賀メロディや侍ジャパン大活躍など話題は尽きない。その後、記念写真を撮り全員帰途に着いた。

（追伸）5月初めに前原祖彦氏をご逝去されました。前原氏は世田谷稲門会設立以降、有言実行で多大な功績を残され、西北会の誇りでありました。謹んでお悔やみ申し上げます。（桃井 清治/記）



### 千歳

5月27日（土）12時30分から総会及び懇親会を八幡山駅近くの＜中華料理「佳燕」＞にて開催しました。コロナ以前は見学会と懇親会を春と秋の年2回開催していましたが、3年半ぶりに飲食を伴う懇親会となりました。出席者は18名で、その内2022年入会の方が4名と多数の出席をいただきました。

鈴木代表世話人の挨拶により開会。千歳会の会計報告、世田谷稲門会全体の最近の動き、2023年度の活動計画が報告されました。

土倉亨一氏の発声による乾杯の後、懇親会に移りました。途中、新入会員の方々の自己紹介を兼ねたスピーチ、出席者全員の近況報告がなされました。また、稲門祭記念品の購入・奨学金の寄付依頼を行い、多大なご協力をいただきました。料理とお酒と歓談を楽しみ、盛況のうちに校歌斉唱にてお開きとなりました。（戸田 昇/記）



### けやき

2023年度総会・春季懇親会開催

けやき会の2023年度総会・春季懇親会が4月15日（土）11時より、千歳船橋のレストラン「オー・ランデブー」で開かれました。雨で足元の悪いなかでしたが、本部からのお二人の参加を含めて27名という多数の方が集まりました。対面で開かれた総会としては3年ぶりとなり、いつもの会場も懐かしく、皆さんの顔も晴れやかでした。

総会は、代表世話人の井上文さんの開会挨拶に続き、議案が審議され、いずれも承認されました。続いて世田谷稲門会旭正勝会長からご挨拶と世田谷稲門会全体の活動状況のお話がありました。

次に会員の兼子慎介さんより「地方自治と東京」と題してお話いただきました。

懇親会に移り、佐藤喜重さんの音頭で元気よく乾杯。各テーブルに次々と運ばれてくる料理を和やかに取り分けながら、歓談の時を過ごしました。

最後は恒例の校歌斉唱で締めくくり、今年度の活動を期して散会となりました。

（鷺巣 俊子/記）



### きぬた

3月24日（金）に4年ぶりの「花見会」を開催しました。

きぬた会、キャロット会、玉川会、さくら会の4ブロック会共催での開催でした。

当日は朝から快晴となり、前



日までの雨が嘘のように晴れ上がりました。これもご参加の皆さんと世話人一同の念が通じたものと思っております。暑いくらいの中で飛び入り参加も含めて23名の方々にご参加いただきました。コアタイム11時～13時で参加費1000円、皆さんから沢山のワインやお酒の差入れをいただきました。

13時半頃まで盛り上がりお開きとなりました。夜には雨となり、まさにグッドタイミングでした。

(榎並 俊一／記)

## 玉川

玉川会総会を開催

2023年5月7日(日)、午前11時から自由が丘「PLUS」にて26名が参加して玉川会総会を開催しました。

牧代表世話人の挨拶の後、牧議長の進行で議案の審議が行われ、すべての議案が承認されました。その後、講演会を開催し、新田喜男氏(昭37法)に講演をいただきました。40年にわたり野村證券の第一線でM&Aや国際金融でのご活躍、更にはブラジルでの農場開発など、普通の“金融マン”では経験出来ないダイナミックなご経験のお話を頂きました。

講演会の後、ビュッフェ形式でのランチと懇親会を開催しました。新たに玉川会に加わった新入会員5名(小塚昌弘氏、佐々木誠氏、阪本英樹氏、宮田大氏、石谷啓造)から自己紹介がありました。

(追記) バリアフリーへの取り組みについて

今回の総会には、ハンディキャップのある会員の方も会場参加されました。生憎の強い雨の中、偶々自宅が近いこともあり、ご自宅から会場までバスと電車を使っての往復移動のお手伝いをさせて頂き、今まで他人事として通り過ぎてきたことに直接関わる機会を得ました。これからもバリアフリーな形で玉川会活動を実践していくことが出来れば素晴らしいことだと感じました。

(石谷 啓造／記)



## 特別部会だより

### 青年

青年部会は、4月3日(月)に日本製鉄代々木倶楽部内のレストランにて2023年の第1回目の例会を開催しました。植松世話人がこの例会の担当幹事を務めました。当日は初参加者1名を含む19名の会員が出席し、食事をしながら楽しく交流しました。

新入会員の丹羽さん(世田谷稲門会には再入会)の紹介等を交えながら、楽しい懇談は続き、話題が尽きないままレストランの閉店時間になってしまいました。佐伯世話人は、ほぼ4年ぶりの例会参加でした。さらに飲み足りない会員は、代々木駅前に繰り出し、二次会に突入と相成りました。

(中島 史郎／記)



### 地域サポート活動

会員のみならずからのご寄付を集めて、世田谷区内の生きづらさを抱える子どもたちを支援する活動を継続しています。

コロナが少し落ち着いてきた今年度は、できるだけ対面で会議を開き、コロナ禍でさらに顕在化した格差社会のなかで、子どもたちが置かれている状況をしっかりと見つめ、隔てなく健やかに成長していけるよう、微力ながらお手伝いできればと思っております。どうぞ引き続き皆様のお力をお貸しくくださいますようお願いいたします。

(井上 文／記)

### レディースクラブ

男性のみならず！ 男性が圧倒的に多い世田谷稲門会ではありますが、少数でも女性の視点をぴりっと活かした企画でこの会に貢献できればと活動しています。

コロナ感染拡大以前は、年に1回の講演会、バザーなどが活動の中心でしたが、今年度は前例にこだわらず、積極的に外に出る企画等も視野に入れて検討していきたいと考えています。男性だけでは、行ってみたいけれど出掛けにくい場所や街などがありましたら是非ご提案ください。前向きに検討していきたいと思っております。また、男性のご入会も大歓迎ですのでご遠慮なく。心からお待ちしております。

(井上 文／記)



## 趣味の部会だより

### ゴルフ

#### 第114回世田谷稲門会ゴルフコンペ開催

3月29日(水)、武蔵野ゴルフクラブにて29名の参加で開催されました。当日は天候もよく、桜も満開で気持ちよくラウンドができました。

総合優勝は横田吉明さん、53:53=106、HDC37、NET69でした。グランドシニア優勝は熊谷慶紀さん、シニア優勝は松居秀行さん、レディース特別賞は大谷静枝さんでした。ベストグロは押見正雄さん(40:41=81)でした。4名が初参加でした。



松居、大谷、横田、熊谷

#### 第18回世田谷稲門会・世田谷三田会懇親ゴルフ開催

5月16日(火)、桜が丘カントリークラブにて18名が参加して開催されました。快晴で暑いくらいでしたが気持ちよくラウンドすることができました。新ペリアで順位をつけ、優勝は戸田昇さんW、準優勝は秋山俊洋さんK、3位は河上保さんWでした。ベストグロは旭正勝さんWの46:38=84、団体戦(各上位5名のNET合計)は367対374で早稲田が勝利しました。



河上、戸田、秋山

#### 第115回世田谷稲門会ゴルフコンペ開催

6月6日(火)、桜が丘カントリークラブにて32名の参加で開催されました。曇天で蒸し暑いの中、熱戦を繰り広げ、総合優勝は戸田昇さん、グランドシニア優勝は96歳の小倉康弘さん、シニア優勝は佐伯基憲さん、レディースベストは佐伯純子さん、ベストグロは旭正勝さんでした。お疲れ様でした。2名が初参加でした。(榎並 俊一/記)



佐伯基憲、小倉、戸田、佐伯純子

### 俳句

令和5年2月の句会は兼題「轉」、3月の句会は兼題「風光る」共にメールによる通信句会、4月の句会は兼題「春風」桜新町区民集会場2階第一会議室でした。兼題の他に自由句2句を持ち寄りしました。高得点句を掲載します。

(富塚 兆彌/記)

春遅々と動くともなき観覧車	まもる (松尾 守)	雪解けを待てぬ轉りけさの庭	勝 (田中 勝)
轉りや岸辺の小さき喫茶店	広 (矢後勝洋)	筆を置き甘茶吸りの昼下がり	英仙 (阪本英樹)
橋の名に残る村の名花の雨	雪子 (家井雪子)	白壁に影はやはらか春隣	牧羊 (津島晃一)
大鳥居仰ぐ金髪風光る	利水 (江原利次)	ひと粒の命ありたる蜷かな	兆弥 (富塚兆彌)
春風や大腿四頭筋ほぐす	恵那 (榎並俊一)		

### 釣り

#### 熱海釣り行記

熱海といえば、温泉地のイメージが強いと思いますが、ダイビング、船釣りなども魅力的です。今回は寺島邦夫さん、中村庸夫さんと釣行を楽しみました。

2023年4月4日(火)午後、寺島さんと熱海駅で待ち合わせ。駅前のビジネスホテルにチェックインし、網代の「味くらべ」に向かいました。人気店のためか、看板の「活イカの姿づくり」は午後4時前に完売。カワハギの姿づくりを注文し、都内とは時間の流れの違う網代の街をゆっくり散策し、当日に備えました。

5日(水)午前5時半ごろ、熱海港に車で向かった中村さんと合流し、釣り船「裕海丸」に乗船。寺島さんが本命の「アラ」を釣り上げ、中村さんも良型の「オニカサゴ」をゲット。藤方には当たりがなく、「今回は遊覧船か」と思っていたところ、大型の「カンコ」(カサゴの一種)がかかり、「アラ」も姿を見せた。沖上がり間際の午前10時過ぎ、寺島さんが2kg級の特大「オニカサゴ」を追釣し、ベテランの貫禄を見せました。

下船後、船宿横の「喜美の浜焼き」に立ち寄り、前日ご縁のなかった活イカの刺身を堪能。天候にも恵まれ、絶好の「ひねもすのたりのたりかな」となりました。(藤方 聡美/記)





### ウォーキング

「千駄ヶ谷富士塚から明治神宮散策」：令和5年3月12日(日)午後1時に千駄ヶ谷駅に12名の会員が集合。世話人の林馨さんの案内で、まずは鳩森八幡神社に行き、富士塚を登山した。江戸時代に造営された江戸七富士の一つである。その後、明治神宮北参道から本殿まで進み、御社殿でお参りをし、「明治神宮御苑」に入り、花菖蒲庭園、茶室隔雲亭やパワースポット・加藤清正ゆかりの井戸を見学。

「江戸の香りと花誘う名利へ」：令和5年4月16日(日)午後1時に有楽町線・護国寺駅に15名の会員が集合。世話人の桃井清治の案内で、まずは護国寺へ。江戸時代の建物がそのまま残り、いくつか重要文化財にも指定されている。また茶道の本山として九つの茶室、茶席も揃っている。大隈重信、三条実美、山縣有朋など立派な墓も見学。「音羽富士」も登り、林泉寺の「縛られ地蔵」、恵比寿神を祀る深光寺を見学のあと、播磨坂桜並木、石川啄木の終焉の地と足を延ばした。

(桃井 清治/記)



### 囲碁・将棋

(囲碁部)

5月17日(水)に例会を旗の台の池松代表世話人のオフィスにて開催しました。午後1時に集合し、9名の方が参加して熱戦を繰り広げました。午後5時まで対局をした後に、近くの中華料理店『鵬龍』にて懇親会を実施しました。

(榎並 俊一/記)



(将棋部)

将棋は囲碁と同様に頭を使うゲームなので、脳の活性化・老化防止に役立ちます。

「一手目こう打つと相手はこう来るだろう。そこで三手目をこうしよう。」と、まず三手目までを考えるのですが、相手はなかなか思ったように打ってくれません。自分では思いもかけぬ好手を打たれ、長考に沈んでしまいます。

将棋部では毎月第三土曜日に例会を開催しています。興味のある方、覗くだけでもいかがですか。

(林 馨/記)

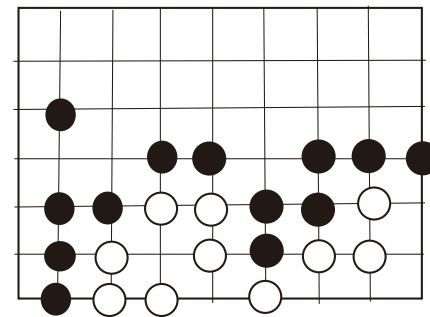
#### 詰将棋に挑戦!

ヒント:両王手狙い(三手詰め)

5	4	3	2	1	
	角			皇	一
		竜			二
				王	三
			零		四
					五
		馬	歩		六
					七
					八

持駒 なし

#### 詰碁問題



一見、完全に活着しているようですが、黒先で果たしてどうなる?(池松)

### 写真

当クラブは少人数ながらコロナ禍の中でも月に一度、例会を開催し続けてきました。

今年は春が早く来てしまい桜の時期が早かったため、カメラ好きの人は慌てたと思います。今後は季節の変化に気を配り、撮るタイミングに気をつけたいものです。撮影した写真をA4に大きくプリントし、皆で見せ合い話し合うのはやはり良いものです。

例会は原則として毎週第三木曜日東京農大グリーンアカデミー内2階(10:00~13:30)で行っています。御見学どうぞ。

(石橋 暉彦/記)



例会風景



目黒川の桜

## 映画

(稲映会)

4月27日(木)、青山の喫茶店「フィリア」にて封切り映画鑑賞会を実施した。7名が参加し、各自で観賞した「エブリシング・エブリウェア・オールアットワンス」と「フェイブルマンズ」の感想を述べあった。「エブ・エブ」はアカデミー賞受賞作ではあるが、全員がよくわからない等の悪評価であった。一方の「フェイブルマンズ」はスピルバーグ監督の自伝的映画で、おおむね好評だった。

5月16日(火)は名作映画上映会で「キーパー」を上映した。2018年のドイツ映画で、1945年にイギリスの捕虜になったサッカー好きでキーパーの能力に長けたドイツ兵士の話。参加者は17名だった。

活動予定としては名作映會上映会を開催、6月5日(月)は「エール」、7月19日(水)は「ヒトラーの忘れ物」、8月10日(木)は「日本の一番長い日」を東京住友クラブにて上映する。 (榎並 俊一/記)

## スポーツ観戦

東京六大学野球の春季リーグ戦では、諸般の事情により早慶戦観戦は中止とさせていただきました。

また、5月14日に明大の3季連続43度目の優勝が決定しました(全日本選手権出場)。最終結果は以下の通り。

	試合数	勝	敗	引分	勝ち点	勝率
明大	12	10	1	1	5	0.909
法大	14	8	4	2	4	0.667
慶大	15	8	5	2	3	0.615
早大	13	6	6	1	2	0.500
立大	13	2	8	3	1	0.200
東大	11	0	10	1	0	0.000

(小林 昭一郎/記)

## 食べ歩き

4月15日(土)、第89回の食べ歩き部会を開催。今回は赤堤にある中華料理店「火龍園」が会場となりました。料理の鉄人として有名な故 周富徳さんの指導を受けた愛弟子のシェフのお店です。広東料理を中心に、豪華料理が提供されました。

開会の際、柏良子顧問より、当会の元会員で先日お亡くなりになった照喜名(テルキナ)さんについて「沖縄県の名家のご出身であり、お酒をこよなく愛した方でした」とお話があり黙祷が捧げられました。宮木甫さん(1955 文)のご発声で献杯が行われました。また今回は新しく牧哲郎さん(1968 理工)、宮本正則さん(1975 文)、小塚昌弘さん(1980 文)にご参加をいただきました。

次回で90回を迎える食べ歩き部会、皆様のご参加をお待ちしております。

(森山 健太/記)



## 同好会

### 歴史

3月26日(日)あいにくの雨の中でしたが、15名の参加で大田区立勝海舟記念館の見学と桜満開の洗足池散策を行いました。初めに洗足池の地名の由来である日蓮上人が足を洗った史跡の妙福寺に立ち寄り、次に勝海舟の記念館を見学した後、勝海舟夫妻の墓所を訪れました。その後、桜満開の洗足池のほとりを一周し、旗の台駅に移動して楽しく会食をして解散しました。

4月は「ロスチャイルド家」、金融面だけでなく政治にも力を持つユダヤ系の世界最大の財閥です。ウクライナ戦争にもかなり影響を及ぼしているとか。5月は「重要文化財に指定の城郭7城」、6月「弥生時代—史実と伝承」、7月以降もテーマと担当を決めて予定しています。

なお、原則第2土曜日キャロット 3F で開催していますが、最近会場の予約が難しくなり、他の日にち・他の会場というケースも出てきています。

(林 馨/記)





### 温泉・小旅行

今年度最初の活動は5月18日(木)、東京都西多摩郡日の出町の緑の木々に囲まれた「生涯青春の湯 つるつる温泉」への入湯でした。

いつの間にか「温泉・小旅行同好会」の会員も18名になり、今回は男性6名女性3名の計9名が参加。天気は快晴、気温30℃超えの「真夏日」での開催でした。

JR立川駅に9時40分に集合、武蔵五日市駅で下車し1時間に1本の「つるつる温泉行き」の路線バスに乗り25分で目的地に到着。風呂は内、露天とも2箇所ずつあって、今回は女性用として「美人の湯」と「露天岩風呂」を、男性用として「生涯青春の湯」と「露天ひのき風呂」を利用しました。湯はPH10.1アルカリ性単純温泉で湯に浸かった瞬間にお肌はつるつる。湯温は40℃程度の「温め」なので長時間入っていられました。“湯上りの一杯”の美味しさは格別で、これを飲みたいだけが目的で温泉に行く方々もおられるとか。で、今日も食堂でお約束の1杯を皆で乾杯。「生ビールセット」と蕎麦を注文された方が多かったです。

(斎藤 正憲/記)

### SS会

昨年の1月に誕生した同好会ですが、コロナ禍のため初年度は活動できず、やっと2年目の今年は1~2月に計2回の合宿を実施することができました。冬季限定の活動となりますが、冬季以外には懇親会などを開催する予定にしております。会員数はまだ7名と少数精鋭ですが、スキーやスノーボードに興味がおありの方は是非ご参加ください。

入会ご希望の方は榎並 (enasan\_1948.2.19@kbh.biglobe.ne.jp) までご連絡ください。

(榎並 俊一/記)

## 会員の広場

### 断捨離のすすめ

榎並 俊一 (昭46理工)

5年ほど前に大断捨離を実行した。これから断捨離を実施するかたの参考になればと筆を執った。まず、断捨離の極意は次の3点だ。

①1年間触っていないものは今後も使わない。

②「いつか使うだろう」の「いつか」は来ない。

③紙媒体はデータ化する。

④燃えるゴミ、燃えないゴミを活用しよう。

まず、①については家の中にしまい込んでいる衣料品、趣味の物、文房具等、種々雑多なものを保管しているが、この1年間を振り返って一度も触っていないものは今後触ることはない。だから捨てよう。

②の「いつか」は来ないは、いつか使えるから取っておこうと紙袋やら着られなくなった服やらをとりあえず保管しておく人がいるが、使うことはない。捨てよう。

僕の場合は、築90年の一戸建てに住んでいたので、部屋数は多かったがほとんどが納戸と化し

ており、やたらと余計な保管品が多かった。筆筒を10棟、書棚7個、テーブル5個、ベッド3個、絵画30点、その他保管品多数を処分した。活躍したのは電動チェーンソーと万能のこぎりだ。世田谷区の場合、粗大ごみを処分するにはそれぞれ400円から2000円まで費用がかかる。筆筒などの大物は1200円、2000円を取られる。従って木製筆筒などはチェーンソーで、金属製ベッドや棚は万能のこぎり

で30センチ以下に解体をして「燃えるゴミ」あるいは「燃えないゴミ」としてごみ袋に入れて捨てれば勿論タダである。ただし体力と時間が必要である。

アルバムは50冊以上あった。父母の時代のものからあり、見ることはほぼ無い状態だ。アルバムを処分するときの注意点は中を見ないことだ。中を見ると捨てたくなくなるものが出てきて中途半端になる。また、ネガフィルムが36枚撮り換算で300本以上あり、ポジ写真も多数あった。活躍したのがスキヤナーだ。アルバム、ネガ、ポジ、全てをスキヤナーとデジタルで読み込んでデータ化した。勿論年代別にタイトルを付けてフォルダに保管した。

後で検索できるようにしてあるが、見ることはほとんど無い。カ

メラも10台ほど持っていたが売却した。二束三文だった。

30以上あった額入り絵画は友人に全て譲った。3000冊以上あった蔵書は「ブックオフ」に売却した。送料を差し引くと利益は無しだ。ブックオフの場合新刊書は高く引き取るが、初版本など骨董的な本は二束三文である。ご利用される方はお気を付けあれ。

ついでに自家用車(RAV4)とバイク(KIR200)も処分した。二束三文だ。そして築90年の一戸建てを売却して現在のマンションに移住した。

2月に75歳になり後期高齢者になったので、57年間保持していた運転免許証を返納した。

戒名と位牌と墓は既にあるので、最後の断捨離は我が身のみ



世田谷稲門会 会員異動状況 令和5年 5月31日現在 (正会員391名準会員31名)

個人情報につき不掲載

事務局からのお願い;

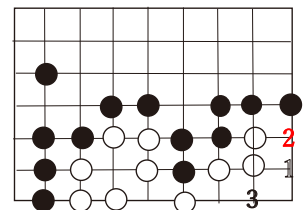
会員みなさまの入退会はもとより、転居の場合は郵便局への届け出だけではなく、世田谷稲門会事務局にも忘れずにご連絡ください。また、電話番号、e-mailアドレス、ブロック会の変更、名簿の修正事項も事務局まで必ずご連絡ください。

事務局担当 篠崎 章子 電話 03-3305-4650 e-mail;shinoshoko@gmail.com

【詰将棋の答】

正解 1四馬 同玉 1二竜 まで  
二手目同金ならば 2三竜

【詰碁の答】



正解:黒1の2に打って白さえぎると、黒反対の1の2に打って劫になります。

編集後記

新型コロナウイルス感染症が5類に移行となった。しかし、インフルエンザと同じとはいえ、インフルのような特効薬がまだできていない。既往症がある身にとっては、また、気を許すわけにはいかない。そんな中でも稲門会活動は徐々に平常に戻りつつあるようだ。先日の砧公園での「花見会」も4年ぶりに実現催ができた。各ブロック会や部会でも懇親会などの対面活動を再開するところが増加している。また、新入会員勧誘活動もある程度の成果を得られたようだ。しかしながら、年会費を2年以上滞納して自動退会となる方がこれまでに多く、活動内容に不満がある方も多いようだ。近隣の稲門会に比べて世田谷は平均年齢がかなり高いように感じる。今後の世田谷稲門会のありようを真剣に議論する時期が来ているように思う。(榎並俊一/記)